

調査の概要

1 調査の目的及び沿革

2000年世界農林業センサスは、我が国の農林行政に係る諸施策及び農林業に関して諸統計調査に必要な基礎資料を整備するとともに、国際連合食糧農業機関(FAO)の提唱する2000年世界農業センサスの趣旨に従い、各国農林業との比較において我が国農林業の実態を明らかにすることを目的にしています。

この調査は、統計法に基づく指定統計調査(指定統計第26号)として、国際連合食糧農業機関の提唱する1950年世界農業センサス計画に沿って昭和25年に始まりました。その後、「経済統計に関する国際条約」に基づき、10年ごとに世界農林業センサスとして実施するとともに、その中間年次に我が国独自の立場で農業センサスとして実施しています。

今回の2000年世界農林業センサスは農業で11回目、林業で5回目に当たります。

2 2000年世界農林業センサスの調査体系

調査の種類		調査組織	調査期日
農業調査	農業事業体調査	農家調査	平成12年2月1日 現在
		農家以外の農業事業体調査	
	農業サービス事業体調査	農林水産省 - 都道府県 - 市区町村 指導員 - 調査員	
	農業集落調査	農林水産省 - 都道府県 - 市区町村 指導員	
林業調査	林業事業体調査	林家調査	平成12年8月1日 現在
		林家以外の林業事業体調査	
	林業サービス事業体等調査	農林水産省 - 地方農政局 - 地方農政局統計情報事務所 - 同出張所	
	林業地域調査	農林水産省 - 地方農政局 - 地方農政局統計情報事務所 - 同出張所	